



常総市自転車活用推進計画

常総市



はじめに

平成27年9月関東・東北豪雨により常総市では市内広域に甚大な被害を受け、国、茨城県、常総市など鬼怒川流域7市町が主体となり進めてきた復旧事業「鬼怒川緊急対策プロジェクト」は令和3年9月に完了を迎えました。また、整備された堤防天端をサイクリングロードとして活用し、コロナ禍における自身の健康づくりやサイクルツーリズムの気運の高まりによる広域観光へのニーズが増加しつつあります。



さらに、首都圏中央連絡自動車道常総IC周辺のアグリサイエンスバレー事業が進み、令和5年3月に開業予定の道の駅をはじめとした新たな交流拠点に県内外からの来訪者を呼び込み、市内広域へ周遊させる観光地域づくりを官民連携で進め、常総市全体の活性化となるよう事業に取り組んでいるところです。

その一方、自転車を快適に利用するためには交通ルールの周知やマナーの向上、自転車通行空間の整備など、日常利用における自転車利用環境の更なる改善が求められています。

今回策定しました「常総市自転車活用推進計画」は本市の自転車利用に関する現状を捉え、地域経営課題を解決するために市民の皆様や民間事業者、関係機関・団体との連携が必要不可欠であります。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただきました市民の皆様をはじめ、活発にご議論いただきました常総市自転車活用推進協議会委員の皆様、ご協力をいただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

令和4年3月

常総市長 神達 岳志